

2月9日(木) 総務文教常任委員会

- 調査件名
- 広野駅東側開発について
- 給食センターの改修について

広野駅東側開発

総務文教

●住宅開発の造成工事販売方法
 広野駅東側開発整備事業の(第2期)について、駅東側住宅開発の造成工事のうち、盛土工事が完了し、上下水道の工事と区域内の道路整備工事が行われているとの説明を受けました。

●駅改修事業
 駅改修事業のイメージ図が示されたことに對し、議会として、今後これまでの未来の架け橋なども繋がるような、色やデザインを検討してほしい旨、要望しました。

報告

を報告します

●住宅開発の造成工事販売方法
 注文住宅にも応じることが出来るかの質問には、セミオーダーという形でできる可能性があり、住宅メーカーの選り方にもよるとのことでした。

●駅改修事業
 駅改修事業のイメージ図が示されたことに對し、議会として、今後これまでの未来の架け橋なども繋がるような、色やデザインを検討してほしい旨、要望しました。

委員会

各常任委員会の活動状況

2月10日(金) 産業厚生常任委員会

- 調査件名
- 農林業の振興について
- 町の道路行政について

農林業の振興

産業厚生

●農林担い手確保支援事業補助金と振興作物収穫補助金
 農業者が担い手確保支援事業補助金は町単独事業となっていて、町内に住所を有しないと対象とはならず、また就農前新規認定農業者の位置付けについては、営業開始から新規就農者となるのではなく、前段で町は認定している。「ICT機器及びロボット技術の導入」については、リモコン草刈り機の導入やドローンで除草剤を撒いたりするのも対象としている。振興作物として、振興作物の収穫補助金については、10a当たり大豆1万円、そば5千円、飼料作物5千円、野菜1万5千円、麦1万円、花き5千円となっていることとした。

●二ツ沼直売所の今後の運営体制
 二ツ沼直売所の今後の運営体制については、販売員については町で雇用し、生産者には納品だけをもらう体制を考えている。野菜以外の商品の販売も継続していかねばならず、今後、商工会と打ち合わせをして商業者に対する利便性を図っていききたいとのことでした。

町の道路行政

産業厚生

●町道の整備計画
 町道萱平線については、福島地方事務局の調査で判明した長期相続登記未了土地については、土地の管理者と打ち合わせし、どのように進めるのか話をしていく。町道高倉ヶ崎線の歩道幅については、3mで計画を進め、道路線形が変わる区間については、次年度以降道路設計を進めていく。町道田戸作線のふるさと農道からは、350m以降については、次年度改良を進めていく予定となっていることとした。



拡幅工事が予定される町道萱平線

●森林環境譲与税を活用した整備
 森林環境譲与税を活用した高倉山展望台等

給食センターの改修

総務文教

●給食センターの機能と課題の検討
 ①給食センター建設候補地(案)、②熱源の検討、③タイムスケジュールについて説明を受けました。

●給食センターの非常時炊き出し機能については、簡単なものに製造機のようなものを備品として用意したいと考えている。近隣施設の保健センター、老人福祉センター等が持っている機能を考慮にいれ検討していく。電気代の高騰により、熱源については、電気とガスの併用も検討しているとのことでした。

●給食センターを建設することで、子どもたちの給食無償化に影響はないかの質問に対し、物価の高騰は給食単価にも影響を及ぼしている。給食センターに補助金があり、町の予算の持ち出しをする時には起債もありうるが、給食費用とは、別



給食センターから給食を運送するトラック

●給食センターの機能と課題の検討
 ①給食センター建設候補地(案)、②熱源の検討、③タイムスケジュールについて説明を受けました。

●給食センターの非常時炊き出し機能については、簡単なものに製造機のようなものを備品として用意したいと考えている。近隣施設の保健センター、老人福祉センター等が持っている機能を考慮にいれ検討していく。電気代の高騰により、熱源については、電気とガスの併用も検討しているとのことでした。

●一旦停止の白線
 県内で発生した信号機のない交差点での死亡事故を受け、一旦停止の白線については、町の主要な場所についてパトロールを実施し、優先順位を付けて対応を進めているとのことでした。